

## 平成 19 年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成 19 年 9 月 30 日現在(上半期)における一般会計の予算規模は、17,635,688 千円(繰越明許費を含む。)で、前年同期の 18,375,178 千円と比較しますと、739,490 千円の減となっています。

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9 月末日における収入済額は、8,141,254 千円で、前年同期 8,108,741 千円と比較しますと、32,513 千円の増となっています。

収入済額の大半は市税 2,850,612 千円、地方交付税 3,358,332 千円及び国庫支出金 705,547 千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、66.1% (前年同期 73.5%)、予算現額に対する収入率は、46.2% (前年同期 44.1%) となっています。

一方、歳出の執行額は、6,301,901 千円で、前年同期 5,989,215 千円と比較しますと、312,686 千円の増で、執行率 35.7% (前年同期 32.6%) となっています。